



八幡だより

北区立八幡小学校

令和5年度 11月号

北区立八幡小



八幡小
公式 HP
ブログもあります。



「やってみたいな」「できるかな…」「やってみよう」「できたね」「がんばったね」
校長 鈴木 孝子

ようやく暑さが去ったかしら、とほっとしたら、一気に秋が深まり木々が景色を彩る頃となりました。

目標に向かって努力を重ね、自己記録の更新に挑戦した6年生の「アスレチックチャレンジ」を10月11日に、各クラスで工夫を凝らしたお店の運営とお客さんの立場の両方を体験する「八幡フェスティバル」を14日に行い、2学期をスタートさせました。

どちらの取組も、一人一人の考えや思いに寄り添いながら挑戦する背中を支えたり、自己決定の機会や創意工夫を引き出す場面を設定しながら見守ったりしながら当日まで歩んできました。そして、本番を終えてからも、それまでの過程・努力を振り返って価値付け、頑張ったことや嬉しかったこと、こうすればもっと良かったかな…違う方法もあったかな…という様々な心の動きを大切に共有し、また次のステップに生かせるように学習や生活を進めています。

「やってみたいな」「できるかな…」「やってみよう」「できたね」「がんばったね」の積み重ねには、人間関係の「+」「-」「×」「÷」がたくさん隠れています。一例ですが、「+」「たすけあう」、「-」「ひきうける」、「×」「声をかけ合う」、「÷」「わけ合う」等々、関わり合いの中には多くの気持ちの四則計算、「関わり合い」が存在しています。一人でもできることは確かにたくさんあります。一人ではできないこと、一緒だからでき得ることを、学校という社会の中の日々の生活・経験、そして「関わり合い」を通じて積み重ね、心を豊かにしていきます。11月は「ふれあい月間」です。今月もよろしくお願いいたします。

10月11日 アスレチックチャレンジ(6年生)



10月14日 八幡フェスティバル

